

企画展

# 物

Attractive  
Heroines  
Kiyokata  
Loved

# 語

# 描く

清方を  
魅了した

ヒロインたち



《一葉女史の墓》 明治35年(1902) 当館蔵  
Ichiyō Joshi no Haka (Grave of Higuchi Ichiyō) (1902)

令和7年

1月18日[土] ▶ 2月24日[月・振]

開館時間 午前9:00~午後5:00(入館は午後4:30まで)  
休館日 毎週月曜日(2月24日(月・振)は開館)  
観覧料 一般:300円(210円)、小・中学生:150円(100円)  
※( )は20人以上の団体料金  
主催 公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団  
(鎌倉市鍋木清方記念美術館指定管理者)

18 January – 24 February, 2025

[Hours] 9:00-17:00 (Admission until 16:30)  
Closed on Mondays (except for 24 Feb.)

[Admission] Adults ¥300(¥210)  
Elementary and Junior High School Students ¥150 (¥100)  
\*Group discount fee for 20 or more people is shown in parentheses.

鎌倉市 鍋木清方記念美術館  
KAMAKURA CITY KABURAKI KIYOKATA MEMORIAL ART MUSEUM  
〒248-0005 鎌倉市雪ノ下一丁目5番25号 Tel. 0467-23-6405  
<https://www.kamakura-arts.or.jp/kaburaki/>



清方を魅了したヒロインたち

# 物語

Attractive  
Heroines  
Kiyokata  
Loved

# 描く

企画展

幼い頃から文学に親しんでいた鍋木清方は、生涯、樋口一葉や尾崎紅葉、泉鏡花の小説を愛読しました。挿絵画家となった清方が18歳の時、樋口一葉が夭逝し共に仕事はできませんでしたが、尾崎紅葉、泉鏡花とは単行本や雑誌の仕事をとおして深く交流しました。日本画へ専心してからも、清方は彼らの小説の世界観や登場人物を題材にたびたび作品を描き、中でも樋口一葉の『たけくらべ』の主人公・美登利を折に触れて描きました。

本展覧会では、清方が自ら「制作の水上」と位置づけた、『たけくらべ』の美登利を描いた初期の代表作『一葉女史の墓』をはじめ、お宮と貫一の印象的な場面を表した《金色夜叉の絵看板》や泉鏡花の幻想的な文学作品に取材した《注文帖》など、清方を魅了した物語のヒロインを描いた作品や口絵を中心にご紹介します。

- ① 《深沙大王》明治37年(1904) 当館蔵  
Scene from the Play *Shinja-Daiō* by Izumi Kyōka (1904)
- ② 《金色夜叉の絵看板》明治36年(1903) 当館蔵  
Pictorial Billboard for the Play *Konjiki-Yasha* by Ozaki Kōyō (1903)
- ③ 《注文帖》(第4図) 昭和2年(1927) 当館蔵  
Fig.4 from the Novel *Chūmonchō* by Izumi Kyōka (1927)
- ④ 《注文帖》(第13図) 昭和2年(1927) 当館蔵  
Fig.13 from the Novel *Chūmonchō* by Izumi Kyōka (1927)
- ⑤ たけくらべの美登利『苦楽』表紙 昭和24年(1949) 当館蔵  
Midori from the Novel *Takekurabe* by Higuchi Ichiyō:  
Cover Illustration of Magazine *Kuraku* (1949)
- ⑥ 高野聖『苦楽』表紙 昭和24年(1949) 当館蔵  
Scene from the Novel *Kōyahijiri* by Izumi Kyōka:  
Cover Illustration of Magazine *Kuraku* (1949)



## 展示解説

学芸員による展示解説を実施します。

1月25日(土)、2月8日(土)、22日(土) 13:30~

## 石版画の仕組みを体験してみよう!【要予約】

石版画と同じ仕組みの紙平版画の技法を使って、  
作品を制作するワークショップです。

詳しくはホームページをご覧ください。

日時：令和7年2月15日(土) ①10:00~11:30  
②14:00~15:30

## 鍋木清方 (1878-1972)

明治から昭和にかけて活躍した近代日本画の巨匠。粹と品格をあわせもつ美人画で知られ、市井の人々の生活や文学に取材した作品も多く描きました。平成10年(1998)、晩年を過ごした鎌倉雪ノ下の旧居跡に記念美術館が開館しました。

### [交通案内]

JR横須賀線・江ノ電「鎌倉駅」下車、小町通りを北に徒歩7分左折。※駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

### [Access]

7 minutes' walk towards north from East Exit of Kamakura Station (JR Yokosuka Line or Enoden Line)

## 次回予定

企画展 着物の美 ~清方美人の着こなし~  
令和7年3月1日(土)~4月13日(日)

